

2023年度 学校を核とした地域づくり講座 第3回(10/21)  
グループワークまとめ

以下の2つのテーマについてグループごとに意見交換。

- 1.印象に残った言葉
- 2.丹波市のPTAに期待することは何ですか？

グループ①

印象に残った言葉	丹波市のPTAに期待すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・もっと学校がオープンにある。助けてほしいことを具体的に</li><li>・PTA 役員、学校の情報が入る(実感できる)。先生や役員の方と仲良くなれる</li><li>・学校活動に参加しても、役員にはならないよ。目立ったら役員にさせられる</li><li>・(神戸市など都市部では)PTA の未加入が増えている。PTA の組織率 50%以下にびっくり!</li><li>・役員になると学校へ直接先生に意見を言うことができる</li><li>・CS(コミュニティ・スクール)は学校の手伝いをするものではない</li><li>・目的→手段がどうなっている?(学習指導要領)</li><li>・子どもが笑っているところを近くで見れるのが良い</li><li>・校長が変われば学校がいろいろ変わる</li><li>・CS・PTAは学校の手伝いではない</li><li>・保護者が当事者</li><li>・負担感</li><li>・PTAと地域との関わり</li><li>・PTAの活動の整理</li><li>・子どもたちの為の活動に特化していきたい</li><li>・保護者が求める情報が得られる場所</li><li>・校長次第</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校の困りごとに的確に対応(先生の働き方改革の手助け)</li><li>・地区(自治会)の子ども会の連携(単独では運営できない)</li><li>・地域学校協働活動推進員の人材発掘と育成の場</li><li>・保護者が仲良くなり、笑顔で学校に来ることができる</li><li>・学校、子どもたちの応援団としての活動</li><li>・子どもたちが楽しくなるPTA活動をしてほしい</li><li>・楽しみながらわくわくしながら好きなように</li><li>・枠にとらわれない在り方を</li><li>・学校とも地域とも仲良く</li><li>・地域を巻き込んで</li><li>・保護者が学校に楽しく参加するには?</li><li>・地域が何をすれば良い?役割で</li></ul>

グループ②

印象に残った言葉	丹波市の PTA に期待すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市連合からの脱退</li> <li>・PTA の解散</li> <li>・PTA の入会届</li> <li>・保護者は地域住民</li> <li>・PTA 役員から一番遠い人をいかに巻き込むか</li> <li>・PTA としてやりたいことをやる！</li> <li>・保護者が学校の構成員であるという意識</li> <li>・子どものためにならないことはやめた</li> <li>・CS の地域は「学校外」、範囲を広く！</li> <li>・CS で学校運営に地域、保護者が入り込む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域とのつながり</li> <li>・市連合の意義</li> <li>・大人同士のつながり→大人の学び</li> <li>・今までの PTA の形にとらわれない形での活動</li> <li>・世代を結ぶつながり</li> <li>・取り組み(実践)、交流</li> <li>・地域の中のPTAという意識をもってね！</li> <li>・PTA役員経験者を地域活動につなげる</li> <li>・今しかないPTAを楽しんで。</li> </ul>

グループ③

印象に残った言葉	丹波市の PTA に期待すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生の働き方改革</li> <li>・子どもたちの笑顔を多く見る機会</li> <li>・子どもの素の笑顔が見れる = 幸せ</li> <li>・PTAの本質</li> <li>・子どもの多様性 ≠ 教員忙しい</li> <li>・子どもを中心に考える活動に</li> <li>・企業も巻き込んで、学校の壁を取り除く</li> <li>・子どもが笑っているところをたくさんみるための活動 = PTA</li> <li>・都市部のPTAは壊滅状態(丹波市の現状が知りたい)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA自体が楽しむ</li> <li>・元気を与える世代。地域へ新しい風になれ！</li> <li>・子どもに大人が楽しむ姿を見せる</li> <li>・若い人の活動。年長者の理解。</li> <li>・コミスクとは？PTAとは？広報のやり方</li> </ul>

グループ④

印象に残った言葉	丹波市のPTAに期待すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA→地域活動の人集め</li> <li>・活動の見直しの必要性(本当に後がない状況)</li> <li>・矛盾の中でどうしたらいいのか。両方を改善するには(子どもの多様性への対応と先生の負担軽減)</li> <li>・PTAのイメージの先入観を変革するには？</li> <li>・PTA本来の目的</li> <li>・1年交代</li> <li>・保護者＝お母さん</li> <li>・PTA加入・脱退は任意である</li> <li>・未加入者数の増大。半数程度の学校も。</li> <li>・都市部ではPTA消滅も</li> <li>・CSが学校運営に関わること</li> <li>・CS教職員の理解が得られない</li> <li>・イギリスのCSとの違い(何とか良いとこ取はできないか)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加しやすい体制づくり</li> <li>・全学校に地域活動協働活動推進員を置いて活発にまわるように！</li> <li>・組織構造の見直し</li> <li>・PTA＝CS</li> <li>・子どもを中心とした活動</li> <li>・お父さんの参加</li> <li>・子どもの権利を守るための活動啓発</li> </ul>

グループ⑤

印象に残った言葉	丹波市のPTAに期待すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTAの活動見直し必須</li> <li>・関わるきっかけ＝PTA</li> <li>・改革が学校だけでは無理</li> <li>・課題を先生からオープンに◎</li> <li>・保護者が思う課題を共有する</li> <li>・関われるきっかけ作りが大切</li> <li>・「困っている人」をCSチームで対応する</li> <li>・他人の子を通して成長の多様性に気づく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業を巻き込んだ活動</li> <li>・活動の共有をする(SNSなど)</li> <li>・学校・地域が知ろうとすることから</li> <li>・学・保つながらるきっかけ</li> <li>・見直しの時期(中身)</li> <li>・コミスク→学び直しチャンス</li> <li>・学校に関わる→自分の学び</li> </ul>